

音楽家のためのプロフェッショナル・トレーニング #6.

マンチェスター・カメラータ専属音楽療法士

アミーナ・フサイン氏から学ぶ社会包摂プログラムの作り方

千代田区立高齢者総合サポートセンター
かがやきプラザ1階 ひだまりホール

地下鉄「九段下駅」徒歩3分

2025年 1月26日(日) 10:30~16:00 (10:15~10:30受付)

①10:30~12:00 レクチャー

②13:30~16:00 ワークショップ/フィードバック

※日英逐次通訳あり

料金・定員 無料、定員20名程度

対象 オークストラ楽団員、プロの音楽家、音楽ワークショップ・リーダー、
音楽ファシリテーターなどすでにプロフェッショナルとして活動の場を持っている方

講師：アミーナ・フサイン

(マンチェスター・カメラータ首席フルート奏者/音楽療法士、
ストリング・オブ・ハーツ社 共同ディレクター)

アミーナ・フサイン Amina Hussain

イギリスの室内管弦楽団マンチェスター・カメラータManchester Camerata首席フルート奏者。音楽療法士。イギリス内外の多くの主要オーケストラと共演し、クラシックとポップスの両方で数多くの録音やテレビ放送等に参加。演奏活動と並行して地域コミュニティや教育面でも幅広く活動し、社会開発やウェルビーイングのための社会参加型音楽プログラムを第一線で実施している。音楽づくりを通じて高齢者をつなぐ取り組みを行うストリング・オブ・ハーツ社 共同ディレクター。

※記録の為に撮影を行います。撮影した写真・動画は東京文化会館の報告書や広報物、SNS等で使用されます。予めご了承ください。

※やむを得ない事情により、内容等が変更になる場合がございますので予めご了承ください。



マンチェスター・カメラータ Manchester Camerataは、英国中部のマンチェスター市を拠点とする室内管弦楽団です。質の高いボーダレスな演奏活動に加え、地域社会や高齢者に向けたプログラムにも積極的に取り組んでいます。

楽団専属の音楽療法士のアミーナ・フサイン氏を迎え、所属するマンチェスター・カメラータが実施する楽団の認知症向けプログラム「Music in Mind」や、イギリスでの学習障害のある人々や特別支援学校の人々に向けた自身の取り組みについてお話いただきます。後半は実践編として参加者と一緒にワークショップを行い、創作や即興のセッションを通じた音楽プログラム作りを学びます。

Music Program TOKYO



<<< 公演詳細・お申込みはこちら
<https://www.t-bunka.jp/stage/25712/>



お問合せ：東京文化会館 事業係 03-3828-2111 (代表) X@tbunka_official

主催：東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

協力：公益財団法人神戸市民文化振興財団、社会福祉法人千代田区社会福祉協議会

助成：文化庁文化芸術振興費補助金



(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業))

独立行政法人日本芸術文化振興会

一般財団法人地域創造